

## 中酪情報 No.526

2010年3月31日発行

毎号奇数月末発行

発行：社団法人 中央酪農会議

編集・発行人：前田浩史

〒101-0047 東京都千代田区内神田1-1-12 コープビル9F

TEL：03-3219-2611（代） FAX：03-3219-2622

**ご意見・ご感想をお寄せください。**

読者の皆さまにもっと本誌をご活用いただきたく、より良い誌面作りに向けて努力してまいります。本誌へのご意見やご要望、ご感想がございましたら、電話・FAX・ホームページにて下記の「中酪情報」編集部までお寄せください。皆様のご意見・ご感想をお待ちしております。

## 宛先及びお問合せ先

〒101-0047 東京都千代田区内神田1-1-12 コープビル9F

社団法人 中央酪農会議「中酪情報」編集部

TEL：03-3219-2611(代) FAX：03-3219-2622

<http://www.dairy.co.jp/>

(中酪HP「お問い合わせ」ページよりアクセスできます)

## 編集後記

本号には、酪農の「担い手」に関連する記事が2題掲載されていますが、酪農に限らず、担い手の育成・確保はその産業の盛衰を左右する重大な問題です。

作家の堺屋太一氏によると「一旦、体制が健全性を失い機能を喪失すると、自由な発想、大胆な決断、そして猛烈な実行力のある人間が登場する機会が到来する」（「歴史からの発想」プレジデント社、1983年）と言います。もちろん、そのような人材が自分の将来に限りない希望を持ち、自らの個性と意志と実力を思う存分発揮するためには、受け入れ側にそれ相当の度量が求められます。政権が交代し、酪農政策の先行きが不透明な今こそ、固定観念にとらわれない、自由な発想の持ち主が酪農経営に参入し、わが国酪農産業を活性化することが期待されます。

中酪情報では、読みやすい記事の掲載を心がけて参りますので、今後ともご愛読を宜しくお願い申し上げます。